

取組事例発表

廃棄物資源利用システムの構築を目指す意見交換会

～廃棄物資源循環学会 バイオマス系廃棄物研究部会 様～

株式会社富士クリーン(所在地：香川県綾川町 代表取締役：馬場 太一郎)は、2023 年 3 月 10 日に一般社団法人 廃棄物資源循環学会 バイオマス系廃棄物研究部会の皆様に当社縦型乾式メタン発酵施設をご訪問いただき、意見交換会を開催させていただきました。大変貴重なご意見やご質問をいただき、誠にありがとうございました。

■ 廃棄物資源循環学会 バイオマス系廃棄物研究部会

廃棄物資源循環学会は循環型社会の形成と廃棄物処理における諸問題の解決を使命として、先端技術の体系化を進め、廃棄物業界および社会の先導的役割を担っております。その中でもバイオマス系廃棄物研究部会では、循環型社会の形成において中核を担うバイオマス系廃棄物を総合的に利活用するシステムの研究開発に取り組まれています。

会員には各大学の教授の皆様を始め、企業の研究者も所属されており、研究部会内での共同研究や意見交換がたいへん活発なことも特色となっています。

■ 当社での意見交換会

2023 年 3 月 10 日は、バイオマス系廃棄物研究部会の皆様に当社をご訪問いただき、意見交換会および縦型乾式メタン発酵施設の視察を開催させていただきました。

意見交換会では当社 企画開発部の八代から縦型乾式メタン発酵施設の導入経緯から現在の運営状況、今後の取り組みについてご説明をさせていただきました。様々なメタン発酵技術がある中で、縦型乾式メタン発酵施設の設計思想や対象とする廃棄物の違いを中心に意見交換させていただき、受け入れ可能な廃棄物の範囲や再生可能エネルギーの創出効率の面から当社の有意な特徴を認識することもできました。

また、研究部会の皆様から当社の縦型乾式メタン発酵施設とその運営管理技術について、メタン発酵技術の普及拡大に寄与する技術としてご期待のお言葉をいただきました。今後も当社は地域の廃棄物処理が抱える課題を解決するとともに、循環型社会の形成にも貢献することを使命と捉えて新規事業開発に取り組んで参ります。



バイオマス系廃棄物研究部会の皆様



意見交換会の模様（当社 会議室にて）

本件に関するお問合せ先：

株式会社富士クリーン (087-878-3111) soumu@fujicl.com